

札幌市の農業と地産地消について アンケート調査にご協力ください

日頃から、札幌市政にご協力いただき、誠にありがとうございます。札幌市農政部では、札幌市の農業に対する市民の皆さまのお考えなどをお聞きし、今後の農業振興施策に反映させるために、札幌市民 3,000 人の方々にご回答をお願いする調査を実施いたします。突然のお願いで恐縮ではございますが、調査に協力くださいますようお願いいたします。

あなたにお願いしたいこと

- ◆緑色の冊子「アンケート 回答票」にご記入をお願いします。
- ◆同封の返信用封筒に入れて **令和 7年 2月 26日（水）** までに切手を貼らずに無記名で郵便ポストに投函してください。

【調査対象の選び方】

18歳以上の市民の皆さまの中から、無作為抽出法（くじ引きのような方法）で 3,000 人を選ばせていただきました。

【ご回答にあたって】

ご使用いただく筆記用具は、どのようなものでも構いません。回答票のあてはまる口に✓をつけてください。

【プライバシーの保護について】

この調査は、無記名でご回答いただくものです。回答結果は統計的に処理し「こういうご意見が何%」のように数値や表にまとめます。個人のお名前が公表されることは、決してございません。調査をお願いした方の名簿は、この調査以外には使用いたしません。

Q. なんのために調べるの？

A. このアンケートは、これからの札幌市の農業について目指す姿や基本的な方向性を示す計画である「（仮称）さっぽろ都市農業振興基本計画」の策定のために、皆様のご意見をお聞きするものです。計画の詳細は、札幌市公式ホームページよりご確認ください。

（仮称）さっぽろ都市農業振興基本計画



<https://www.city.sapporo.jp/nogyo/keikaku/keikaku.html>

< 問合せ先 >

札幌市経済観光局農政部農政課

（所在地）札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市役所本庁舎7階南側

TEL：011-211-2406（担当：小笠原）

裏面では、
札幌市の農業や農畜産物を
ご紹介いたします！

札幌市内には約1,480ha（札幌ドーム 約280個分）の農地が広がり、約600戸の農業生産者がいます。市内の農業生産額のうち、約75%が野菜栽培、約15%が畜産、約10%が花き・果実・その他となります。市内の生産者は、大都市でありながら農業が行われているという有利性を生かし、新鮮で良質な農畜産物の供給という重要な役割を果たしています。



球形40～50cmのキャベツ「札幌大球」収穫の様子。
漬物やお好み焼き等に使用される。



タマネギ畑



レタス畑



札幌産野菜のマルシェの例

札幌市の 農業と 農畜産物



コマツナのハウス栽培



養鶏場



札幌産・卵の例



農家の直売の例

札幌産・牛乳の例



サトホロのジェラート



札幌産・苺「サトホロ」の例



札幌市内の農家レストランの例



札幌産・ワインの例



札幌産農畜産物の 「地産地消」を進めよう！

札幌市は190万人以上の市民が暮らし、北海道の約40%の人口が集中する「食料の大消費地」です。多くの食料を消費する都市において、市民一人ひとりが、消費に責任を持つことは大変重要な取組です。より多くの人々が地産地消を実践するためには、より身近な場所で農業が営まれているのを知ること、日常的に札幌産農畜産物を購入できる環境があること、消費者の関心が高まるのが大切です。

札幌産農畜産物は どこに売っているの？

市内のスーパーや飲食店等に流通しているほか、JAや農業者の直売所、東区丘珠の札幌市農業体験交流施設「さとらんど」等の直売所で販売されています。また、市内の約300校の学校給食では、たまねぎ・コマツナ・かぼちゃ・ごぼう等の札幌産農産物が使用されています。



「さとらんど」では収穫体験・農業イベント・農家直売・キッズコーナー等魅力がいっぱい。Instagram、LINE、YouTube も見てね！イベント盛りだくさんで通年営業中！！